



# 広報のほりべつ



## 2月号 No.100

にきわう

カルルス

「スキー場

家族連れなど二千人

スキーヤーのメッカ、町営カルルススキー場は、毎週末、約三千人のスキーヤーが繰り込み、白煙をあげてスキーをたのしんでいます。

このスキー場は、延長六百十五メートルのリフトを設け、コースは、Aコース千五百メートル（高巾級者用）、Bコース六百五十メートル（高巾級者用）、Cコース五百メートル（初級者及び練習用）、稲妻コース九百八十メートル（高巾級者用）、の四コースがありますが、近接市町村をはじめ、札幌などから家族連れ、職場グループ等で、ゲレンデは白銀の上に色とりどりの花を咲かせています。また、昨年二百五十台収容できるよう拡大した駐車場も貸切りバス、自家用車でいっぱい。

ことしも、ウインタースポーツはカルルススキー場でおたのしみくださることをお待ちしています。

町の人 人口  
姪松 (十二月末現在)

男	二二、四六五人（六二増）
女	二〇、八九七人（五三増）
計	四二、三六二人（一一五増）
世帯数	一一、一五一世帯（三六増）



# 町民交通傷害保険制度

四月一日より実施  
年間三百六十円であなたを守る

いたましい交通事故は、日増しに増加しています。  
昨年一年間に町内で起きた交通人身事故は、百十件、死者十一人、重傷四十四人、軽傷百四人、そのうち町民の被災者は、死者九人、重傷二十九人、軽傷五十二人となっています。

このようないたましい交通事故をなくするための安全対策は、勿論必要ですが、そればかりでなくいまや被災者に対する具体的な補償の手段を真剣に考えなければならぬ時にきております。

そこで、町では、交通事故により災害を受けた方を救済し、生活の不安を少なくするため、町民交通傷害保険制度を、四月十日から実施することになりました。

この保険制度の内容は、次のとおりですが、交通事故危険度のもっとも高い運転者や車による通学通勤者、それに幼児、児童、老人の方は、早目に加入申込みをして生活の不安を少なくしましょう。

**加入できる方**  
● 登別町内に居住し、住民登録又は外国人登録をしている方は誰でも加入できます。  
● 加入申込み期間  
三月一日より書で交付します。

しかし、三月中に加入手続をすませ、四月一日から適用を受けるようにすることが良策です。  
**加入料金(保険料)**  
申込みと同時に一人三百六十円(一年間分)を、役場又は最寄りの支所に納めてください。  
ただし、中途加入者は、月割(一カ月三十円)で計算し、加入の月から翌年の三月までの分を納めていただきます。

**支払われる保険金**  
● 死亡したとき 五十万円  
● けがをして医師の治療を受けたとき  
○ 治療期間六カ月以上 十万円  
○ 三カ月以上六カ月未満 五万円  
○ 一カ月以上三カ月未満 二万円  
○ 一週間以上一カ月未満 五千円  
○ 一週間未満 二千円

保険が支払われる事故  
自動車、モーターバイク、自転車、荷車などに乗っていて、衝突したり、つい落、又はてん覆した事故や歩いていてこれらの車輛にはねられたり、ひかれた事故です。したがって、汽車、電車、航空機、船舶などによる事故やこれに搭乗中の事故は含まれません。  
又、加入者が無免許で運転しているときの事故及び自殺的行為による事故は、その運転者及び自殺者には、保険金が支払われません。  
事故が起きたとき  
役場交通安全係が最寄りの各支所で、保険金の請求手続をしてくださいます。

このとき、交通事故証明書(警察署で証明)と医師の診断書が必要です(用紙は、役場、各支所に備付してあるので必ず使用)。その他詳細については、役場住民課交通安全係(T観別二、一一番)にお問合せください。

## 洩れては大変 選挙人名簿の登録申し出

### 選挙人名簿の登録申し出

選挙管理委員会では、本年三月一日現在で、選挙人名簿を調製します。次に該当する方は、三月一日までに選挙管理委員会または、役場各支所(用紙備付)に登録の申し出をしてください。  
この調製される選挙人名簿は、今年六月におこなわれる予定の参議院議員通常選挙に使用することになるので、有権者は名簿を縦覧し、登録の有無を確かめてください。該当者  
(1)昭和四十二年九月二日から昭和四十三年三月一日までの間に成人に達するもの(昭和二十三年九月三日から昭和二十三年三月二日までの間に出生したもの)  
(2)最近他市町村から登別町に転入し、本年三月一日現在で引続き三カ月以上居住しているもの  
または、登録申し出をしていないもの(昭和四十二年九月三日

から同年十二月一日までに登別町に転入したもの)  
(3)昭和四十二年九月一日以前から当町に居住し、かつ昭和四十三年九月二日以前の出生者で、昨年九月三十日登録の選挙人名簿に脱落者

### 選挙人名簿の縦覧と異議の申し出

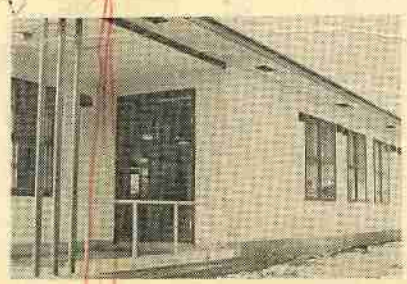
三月十一日から三月二十日までの十日間  
登録の移し替え  
町内間の移動(A投票区からB投票区へ転居したような場合)については、三月一日までに届出のあった分について新しい投票区で投票できるよう名簿の登録移し替えをおこないますので、町内移動についても忘れず、届出をしてください。

## (保育所入所児を募集)

保育に欠ける乳児ならびに幼児を保育するため、町では、このたび完成した上鷺別保育所を含め、六年所の保育所を建設しました。今カ所、各保育所の入所児をつぎのとおり募集しますので、ご希望の方は、早めに申込みください。  
**入所基準**  
(1)母親がいない家庭の場合  
(2)母親が出産の前後、または心身に障害があつて保育できない場合  
(3)母親が昼間家庭外で仕事をした以外、家庭内で児童と離れ、家事以外の仕事をし保育ができない場合  
(4)家庭に長期にわたる病人や心身障害のある人がいるため、母親が看護にあたつて保育できない場合  
(5)満三才以上、学令未達の児童  
**申込み期間**  
二月十五日から三月五日まで  
**申込み場所**( )内は募集人員  
登別支所申込み  
登別保育所(四十五名)  
鷺別支所申込み  
鷺別保育所(二十名)  
上鷺別保育所(十五名)  
役場社会係申込み  
本町保育所(三十一名)  
富士保育所(四十一名)  
富浦和田宅申込み  
富浦保育所(十七名)

## 上鷺別保育所完成

昨年九月より上鷺別無番地に建設中であつた上鷺別保育所が完成しました。  
この保育所は、事務室、保育室、遊戯室、調理室、管理入室等を含めて、二、四四平方米で、児童定員は六十人です。  
なお、保育所の開所は二月一日よりおこなつております。



完成した上鷺別保育所



# 町民税の申告準備を早めに

今年も税金の申告時期が近づきました。今からその準備をしておきましょう。

## 税の申告が簡単になりました

昨年からの申告の合理化により、三税(所得税、事業税、町道民税)の申告が一本にまとめられたため、国税である所得税の確定申告をされた方は、町民税の申告をしなくてもよいことになっていますが、町道民税申告をしなければならぬ方は、次に該当するものを除いた方々で、忘れずに申告しましょう。

昭和四十三年一月一日現在の住所

前年度の所得税につき、控除対象配偶者又は、扶養親族としたものを、住民税について事業専従者とする場合は、その者の氏名を記載してください。  
配当所得のある方は、源泉分離課税の配当所得と所得税に申告した配当から少額配当所得(年五万円以下)を差引いて記載してください。

なお、給与所得以外の所得に係る住民税の徴収は、原則として特別徴収になりますが、納税義務者が六月三十日までに普通徴収の申出をすると、普通徴収によることができます。

## 申告にそなえ

### こんな準備を

- ・天災、災害で資産の損害を受けた場合は、その証明書を用意。
- ・医療費が余計にかかった場合は領収書を用意。
- ・支払った生命保険料、国民年金等の額を計算しておく
- ・これらは所得から控除されるので、申告期限(三月十五日)までに申告をすませましょう。
- ・もし、期限までに申告しないと大変不利な税を納めることになってしまいますのでご注意ください。
- ・なお、申告用紙は二月中旬までにみなさんにお届けします。

## 申告相談所の開設

相談所を次のとおり開設しますのでご利用ください。



月日	場所	相談する税
二月二十三日	温泉支所	町民税、事業税、所得税
二月二十六日	中央公民館	町民税、事業税、所得税
三月三日	登別支所	町民税
三月四日	富浦保育所	町民税
三月五日	温泉支所	町民税
三月六日	富浦保育所	町民税
三月七日	富国工場	町民税
三月八日	ひまわり園	町民税
三月十一日	中央公民館	町民税
三月十八日	五役場税務課	町民税

## 固定資産課税

### 台帳の縦覧を

三月一日から二十日までの二十日間にわたり固定資産台帳を縦覧に供します。資産のある人はかならず期間内に台帳を縦覧しましょう。

**縦覧時間**  
平日 八時半から五時まで  
土曜日 八時半から正午まで  
(ただし、日曜日祭日を除く)

**縦覧場所**  
役場税務課内

## 愛のランドセルを贈ろう

新学期を間近にひかえ、町社会福祉協議会では、「愛のランドセルを贈る運動」を次のとおりおこなっています。

これは、四月から入学、進学する児童、生徒がおりますが、町内には働き手がいない家庭や収入に乏しく、生活にゆとりがないためランドセルや学用品を買入できない

## 募集総額七十四万六千円 歳末助け合い募金の結果

昨年十二月一日より二十五日までおこなった歳末助け合い募金運動は、みなさんの温かい善意により総額七十四万六千九百七十六円と目標額を上回る実績をあげることができました。

寄せられた善意は、関係者の協議により、見舞金として次のよう

## 共同募金の実績

昨年からおこなった共同募金運動はみなさんの絶大なるご協力によって終了しました。

募金総額は、一、三四五、四四五円です。この内訳は、法人募金六一、七〇〇円、戸別募金五八三、六二九円、街頭募金一四九、一一六円となり、みなさんのご理解あるご協力にたいして厚くお礼申し上げます。

## 配給米のねだんが

### 変りました

消費者米価が次のように変りました。

品名	原料	精米十キロの値段
内地米	国内産うるち米一、四等	一、五〇〇円
徳用上	国内産うるち米五等	一、二八〇円
徳用米	等外上米、陸稲米	九七〇円
もち米	国内産もち米	一、四〇〇円

。配給量は、内地米、徳用上米合計して一人一ヶ月十キロですが、徳用米は、希望配給です。

力ありがと





花やかに 消防出ぞめ式

写真は 観閲をおこなう町長と来賓

◎退職職員

関下 進(鷺別) 長内栄久、井本 進、登山 明、佐藤芳夫(幌別)半田利夫(登別)大谷貞雄、森元晋吉、阿部正一(登別温泉)佐藤佳治、川西正昭(鷺別)毛利武敏(来馬)

◎後援会役員(十年以上)

勝間一郎、上野光正、高橋利市(登別)築瀬 清、佐藤 明、鎌田一郎(来馬)上村秀雄、道林捨吉、波谷大一郎、室 久吉、桐正雄、佐々木石次郎、高木宇八、道林外作、志賀 裕(鷺別)平塚秀次郎、福田三平、菊地力雄、佐々木辰雄、野田豊作、大谷 盛、木原孝一、熊谷逸郎、能谷一、坂井清一(登別温泉)富浦町内会

◎退職者に対する消防庁長官賞状

堅田久次郎(団本部)東川光男、遠藤金一(登別)佐藤善吉、菊地敏雄、葛西清蔵(登別温泉)島田実、山岸幸四郎、板木政太郎(幌別)篠原幸盛(鷺別)三浦富吉、山田武一(来馬)

◎知事表彰

泉 省吾、渡辺英一、坪島弘明、高橋仁美、永山勝(登別)平 庄太郎、浜田昭三、相沢澄雄、大寺常隆(登別温泉)橋本 勉、岩島竜蔵、石崎一英(富浦) 北海道消防協会会長表彰 牧口治紀、日野昇二(登別温泉)山川剛(鷺別)山田丈男(幌別)野間茂政、確井勇(登別)佐々木外喜男(来馬)

◎功績章

寺田虎蔵(幌別)

冬 期 間 の

車輛点検整備を完全に

冬期間は、とかく車の点検整備が怠りがちですが、事故に直結するといふ危険性が伴うので、常に点検整備は、おろそかにしないようにしましょう。

スノータイヤの基準を守ろう

スノータイヤは、その溝の深さが大型車十%以上、普通車、軽自動車、自動二輪車、原付車七%以上でなければ、スベリ止め装置とは認められないので注意しよう。タイヤチェーンを活用。アイスパンや坂道の多い登別、室蘭では、タイヤチェーンを併用することが効果的です。また、車に砂袋を積んでおき、滑り止めに利用するようにしよう。

怒ふき器などガラスのくもり止め

も必要

戦没叙勲者に 勲記勲章

四十二年度第三回目の戦没者叙勲の伝達式が、去る一月二十五日戦没者の遺族に対して、丁重におこなわれました。このたびの叙勲者はつぎの如かたです。

- △勲六等旭日章 木屋芳雄(字上鷺別六〇番地) 川合政雄(字中登別一七〇番地) △勲七等旭日章 森 一(字来馬二番地) 岩佐勝太郎(字登別町七四番地) △勲八等旭日章 村上 広(字上無番地) 大谷 広(字鷺別町四三番地) 井上秀夫(字幌別町一五二番地) 渡辺勇作(字富浦八七番地)

◎車輛の距離

車輛距離は、天候、昼夜間の別、見透しや道路の状況、車の車種やスピード、性能間などによってさまざまに判たんしよう。車間距離の基準

Table with columns: 速度(km), 路面, 制動距離(m), 滑走距離(m), 空走距離(m). Rows for speeds 60, 50, 40, 30 km/h under various conditions like '晴雨雪凍結'.

天候、路面状態別制動距離 運転者が危険を感じ、ブレーキをかけてから車輛が停止するまでの距離

Table with columns: 速度(km), 車間距離(m). Rows for speeds 20, 18, 17, 15, 13, 10, 9, 8, 6, 5, 4, 3 km/h.

美 挙

- (愛情銀行へ) 谷口昌子(幌別)一〇、〇〇〇円 山下正信(俱知安)一五、〇〇〇円 小野要三郎(幌別)五、〇〇〇円 幌別婦人会 二、五〇〇円 二、五〇〇円 幌別生活 一六件
- (衣料品拠出運動へ) 高橋利勝(川上)林 京子、今井 孫太郎、千葉良子(幌別)松岡マサヨ、小坂広司、赤平佐一郎(来馬)勝間一郎、高田寛治(登別)登別グラントホテル(温泉)来馬 第二町内会、西来馬町内会 匿名 一六件